

議会だより せとうち

2021
11.1
第68号



交通安全を
しっかり学ぶ子どもたち

(今城子ども園)

議案審議...2~5
議員研修...5
特集...6
一般質問...7~15

牛窓学校給食調理場統廃合(関連2議案) 賛否分かれる

学校給食調理場統廃合のこれまでの経緯	
平成27年9月	『公共施設再編計画』で、邑久・牛窓・長船の学校給食調理場については「児童数等の推移及び見直しをもとに集約の可能性について検討を進める」と明記
平成31年1月	『学校給食調理場の運営改善に向けた基本計画』で、邑久に続き、長船、牛窓の民営化、及び、令和9年度に牛窓調理場を邑久に統廃合する方針が示される
平成31年2月	統廃合を3年前倒し、令和5年度に牛窓調理場を廃止する方針に変更
令和3年3月	統廃合するために必要な邑久調理場の増築等の設計予算可決



牛窓学校給食調理場



増築が計画されている
邑久学校給食調理場北側

邑久調理場地質調査に

400万円

牛窓調理場を邑久調理場に統廃合することを目的に、邑久調理場増築の設計に関連する委託料400万円が計上された。予算常任委員会で、関連予算を削除する修正案が提出されたが、賛成少数で否決し、予算を可決した。

問 委託料の目的と内容は。

答 統廃合を目的に邑久調理場を増築する設計を進めている。

工事をする前に、地質調査(ボーリング調査)が必要となった。

〈討論〉

反対

牛窓調理場を廃止し、邑久に統合するための予算である。食数が増えるリスクについて、必要な対策や体制は明らかに必要でない。牛窓は畑どころで、漁港もあり地産地消給食を進める上でも、地域の拠点施設となる。災害時には被災住民の食糧提供の場ともなりうる多面的役割を持っている。住民に説明することなく事業を進めるべきではない。

賛成

牛窓調理場は老朽化が進み、今後、衛生面でも安全面でも問題が出てくる。経費については、邑久が1食あたり202円に対し、牛窓は512円かかっている。さらなる児童数の減少が予測される中、このまま維持していくのは難しい。

新市建設計画に「牛窓調理場を邑久に統合する」が追加

調理場統廃合の約1億4千万円の経費に合併特例債を充当するため、※「新市建設計画」に「牛窓調理場を邑久に統合する」という計画変更の議案が審議された。

〈討論〉

反対

周辺部の施設がまた一つ無くなることを懸念する。災害の激甚化やウィズコロナの状況で、邑久調理場に集約することは、リスクを分散させる方向性に逆行している。

賛成

「新市建設計画」には、住民と十分に議論を行うとあるが、建物の活用議論は行われていない。

問 地域の大切な拠点施設がなくなるにもかかわらず、地域住民への説明がなされていない。保護者へもPTAの役員に説明しただけで、知らない保護者は多い。説明責任を果たしているのか。

答 牛窓のみなさんに寂しい思いをさせることは当然あると思う。PTAへの説明の必要は感じているが、地域住民への説明会を開くという段階ではない。

牛窓調理場は、施設や調理システムの更新が必要である。調理員不足や給食提供数の減少で維持が難しい。災害時については、邑久調理場の方が安全性が高い。市は調理委託業者と、炊き出し体制の協定を結んでいる。



牛窓学校給食調理場の内部の様子

※新市建設計画とは合併時に、3町の一体性の確保を促進し、住民福祉の向上と均衡ある発展を図るために、主要事業を掲載し、策定された計画である。新市建設計画に位置付けた事業には、合併特例債を財源とすることができ。

令和3年第4回(9月)定例会 賛否の公表

議 案 名		議 決 年 月 日	採 決 結 果	かなえの会			日本共産党 瀬戸内市議団	公明党 瀬戸内市議団	創流 クラブ		瀬戸内 市民の会			新風					無会派	賛 成	反 対		
				秦井 誠司	成本 崇	薦原 舞	厚東 晃央	島津 幸枝	河本 裕志	川勝 浩子	竹原 俊子	日下 俊子	小野田 光	原野 健一	平原 順二	室崎 陸海	廣田 均	小谷 和志	石原 芳高			岩田 恵一	木下 公文
議案 第59号	令和3年度瀬戸内市一般会計補正予算 (第6号)	R3.9.27	原案 可決	○	○	○	●	●	○	○	○	○	●	○	○	●	一	○	○	○	○	13	4
議案 第69号	新市建設計画の変更について	R3.9.27	原案 可決	○	○	○	●	●	○	○	○	○	●	○	○	●	一	○	○	○	○	13	4

○=賛成 ●=反対 欠=欠席 —=議長職(議長は採決に加わりません) ※他の議案については、全員賛成

議案審議

議員研修

特集

一般質問

議案審議

議員研修

特集

一般質問

JR 駅前等整備進む

JR 駅前等整備事業 事業スケジュール

		令和3年度				令和4年度				令和5年度			
大富駅 4.2億円	駐輪場												
	トイレ												
	駅前広場												
邑久駅 5.5億円	駐車場												
	駐輪場												
	駅前広場												
長船駅 5.3億円	駐車場												
	駐輪場												
	駅前広場												

JR 駅前整備に

約5億円

JR 駅前等整備について、短期計画でトイレの洋式化、駐輪場・駐車場整備、ロータリー整備が進んでいる。
長船駅、大富駅について令和4年度に予定していた駐輪場や歩道の屋根を前倒しすることとし、邑久駅の駐車場工事を含めて約5億円を来年度へ繰り越す予算が計上され、可決した。

問 邑久駅整備に関して、商工会の移転問題があるが、今後のスケジュールは。

答 市から3カ所の移転候補地を提示したところ、商工会から邑久高等学校前の市役所駐車場が最適と回答があった。
今後は、公有財産処理委員会に諮り、決定する。

問 商工会の移転先予定地は、土日の公民館の駐車場で

もあり、議会でも様々な意見が出ています。
今後丁寧な説明をお願いしたい。

答 議会にしっかりと説明していく。

問 長船駅のバリアフリー化の検討が来年度の事業に入っているが、詳細は。

答 具現化するために、専門のコンサルティング業者へ委託し、総合的に計画を策定し、概算の事業費を算出したい。

問 近隣市では、市が予算を出して、バリアフリー化している例もある。

答 しっかり研究して、他所に出来ることは本市でも出来るはずではないか。
来年度中には、何らかの形を示したい。

8月16日、岡山市議会
議長会主催による議員研修
会が開催されました。

【初のオンライン開催】

例年は、各市の市議会議員が大きな会場に集まって行われる研修会でしたが（昨年は未開催）、今回は初のオンラインでの研修会となりました。

講師に元三重県知事の早稲田大学名誉教授 北川正恭氏を迎え、「地方創生時代における地方議会の役割」とは「をテーマに約2時間の講義と質疑応答が行われました。

【地方府県の確立を】

平成12年に施行された地方分権一括法により、自治体は国の下請け機関から、国と自治体は対等協力の関係となることが定められたことについて解説がありました。

また、そうした中で、地

方議会の発想の転換が必要であることを説かれ、様々な先進事例の紹介もありました。

議会には監視機能に加えて、政策提案を行い、議員提案条例を制定する所でもあるとの発想にも言及がありました。

初のオンライン研修でしたが、「地方から国を変える」という発想転換を本市でも生かしていきたいと思

地域活性化起業人派遣負担金に

500万円

ゼロカーボンシティ実現に向け、専門的知識を持つ、地域活性化起業人を確保するための予算が計上され、可決した。

問 地域活性化起業人制度を選択した理由は。

答 本市では、令和3年2月にゼロカーボンシティ宣言を行った。

宣言達成の戦略を推進するため、高度な専門知識や経験を持つ人材が必要である。そのための人材派遣に地域活性化起業人制度を利用する。

※地域活性化起業人とは

首都圏に勤務する企業の社員を、そのノウハウを活かし、一定期間地域独自の自治体業務に派遣される制度で、国からの支援が受けられる。

人事案件

●人権擁護委員の候補者として

太田 弘子氏

日下 千賀子氏

を適任と認める

（任期は、令和4年1月1日

～令和6年12月31日）

議員研修がオンライン開催



オンライン研修会

大富駅

長船駅



あれからどうなった 今城こども園



今城こども園のこれまでの経緯

令和元年8月	今城幼稚園と保育園を統合し、こども園にすることを決定。両園舎を改修するための設計予算、約800万円が計上され可決。
令和2年7月	保育を行いながら比較的新しい幼稚園舎と、築43年の老朽化した保育園舎を改修するため、より技術力の高い設計業者を選定する必要があると、※1プロポーザル方式での選定に報告があった。
令和2年9月	幼稚園舎は改修し、保育園舎は解体し新園舎に建て替える提案事業者がプロポーザルで選定された。
令和3年3月	プロポーザルでは、工事費2億円だったが、保護者や園の要望を取り入れた、約2億9千万円の工事予算が計上され可決した。
令和3年4月	既存の園舎を活用し、今城こども園として運営開始。
令和3年6月	最終的な実施設計での工事予算が、約3億4千万円となり、さらなる事業費の増加や工期延長が見込まれると、両園舎を改修するやり直しの設計予算約800万円が計上され可決。
令和3年8月	設計やり直しの入札が行われ、464万円で落札した。

※1 プロポーザル：「提案事業者」を総合的に評価して決める方法

今後のスケジュールは…

- ➔ 12月15日までに実施設計を完了させる。
令和4年度中に工事を行い、
令和5年4月度中の供用開始を予定している。

アスベストは…

- Q アスベストは処置の必要がないと聞いたが、本当に大丈夫か。
- ➔ 改修部分に存在する場合は全て撤去し、改修しない部分に存在する場合は、今後飛散しないよう処置する。

令和3年度末までに間に合うのか…

- Q 有利な起債である公共施設等適正管理推進事業債は、令和3年度末までに工事着手しなければ使えないと聞くと、間に合うのか。
- ➔ 12月中旬に設計が完了するので、1月に入札公告を行う。
工事の入札を3月上旬に行い、3月中に工事に着手する。間に合うと考えている。



一般質問

日下俊子（7ページ） 1. 新型コロナウイルス感染症について 2. 県立長久高等学校について 3. J.R.駅前等整備計画について 厚東晃央（8ページ） 1. コロナ禍における保育園、こども園、幼稚園、小中学校の対応について 2. 傾斜地の太陽光パネル設置や盛土による災害防止について 島津幸枝（8ページ） 1. 新型コロナウイルス感染症対策について 2. J.R.駅前等整備事業について 3. 市営住宅について 平原順一（9ページ） 1. 今後の下水道整備計画について 2. 観光行政について 3. J.R.長久駅、長船駅について 成本 崇（9ページ） 1. 西脇海岸について 2. 民間の路線バス等について 小谷和志（10ページ） 1. 定住対策について 2. 小中学生の通学の安全について 3. 新型コロナウイルス感染症対策について 室崎陸海（10ページ） 1. 牛窓の駐車場整備と遊歩道の設置について 2. 前島の活性化について 3. 有害鳥獣対策について 鳥原 舞（11ページ） 1. 空き家対策について 2. 令和3年度瀬戸内タウンミーティングについて 秦井誠司（11ページ） 1. 定住促進について 2. 児童福祉施設について 川勝浩子（12ページ） 1. 重度障がい児への支援について 2. 災害時の避難について 3. 介護保険制度の運用及び高齢者支援について 4. ヤングケアラーについて	岩田恵一（12ページ） 1. 新型コロナウイルス感染症対策について 2. 瀬戸内市立美術館の状況について 3. 防災行政無線について 4. 海岸のごみについて 河本裕志（13ページ） 1. 新型コロナウイルス感染症対策について 2. 入札制度について 木下公文（13ページ） 1. 鹿忍低地帯地域の浸水対策について 2. 牛窓町の体育館施設について 原野健一（14ページ） 1. 前島フェリーと架橋について 2. 道路の安全対策について 3. 災害対策について 4. J.R.駅前等整備事業について 石原芳高（14ページ） 1. 新型コロナウイルス感染症対策について 2. 緊急事態宣言下の学校運営について 3. 市発注の建築工事の価格について 小野田光（15ページ） 1. 通学路における合同点検の実施状況について 2. 新型コロナウイルス対策について 3. 児童遊園地管理運営事業について 4. 地域公共交通について 竹原 幹（15ページ） 1. 町内会の役割について 2. 児童遊園地の広報掲示板について 3. 新火葬場の整備について
--	--

写真：耕作放棄地のコスモス畑（長船町磯上地内）



日下 俊子

問 長船駅駐車場の台数激減を考え直すべき

答 不足するようなら、柔軟に対応する



個人質問の映像を録画放映でご覧になれます。



85台が35台に減る長船駅駐車場

問 J.R.駅前等整備について、短期計画でトイレの洋式化、駐輪場・駐車場整備、ロータリー整備が進んでいる。令和2年に一部工事が始まり、令和4年度末に、長船駅は完了の予定である。

長船駅の駐車場は、工事前は85台あったが、現在の計画では35台になる予定である。

コロナ禍では足りているかもしれないが、通常に戻ったら到底足りるはずがない。

考え直すべきでは。

産業建設部長

問 駅前整備の短期計画の終わりが見えた今こそ、長船駅の本当の課題であるバリアフリー化（エレベーター化）について、考える時が来たのではないか。

産業建設部長

今後、駐車スペースに不足が生じるようなことがあれば、柔軟に駐車スペースの確保を進めていく。

産業建設部長

問 長船駅前の道の整備も必須の課題である。対応する時では。

市道拡幅・交差点改良を前へと進めていく。



平原 順二

問 きれいで素敵な瀬戸内市にしては

答 今後、精力的に取り組んでいきたい



個人質問の映像を録画放映でご覧になれます。



生い茂る雑木

岡山県ともよく相談し、前向きに考えたい。

産業建設部長

問 道路や河川に草や大木がたくさんあり、見た目にも汚く通行にも邪魔になっているが。

上下水道部長

問 瀬戸内市の下水道の整備計画は、未だ整備ができていない場所がたくさんあるが。

産業建設部長

問 邑久駅、長船駅に西側出入口の設置を要望しているが、今後の予定は。

観光地の狭い道路の電柱を地下に埋設しては。市長 前向きに考えていきたい。



個人質問の映像を録画放映でご覧になれます。

厚東 晃央

問 傾斜地の太陽光パネル設置把握と指導を

答 危険だと確認できれば把握と指導を行う



安全に設置されている太陽光パネル

本市は、太陽光パネル設置を規制する条例や規則はないが、開発条例などで規制をかけている。1千平米以上の設置であれば市に届け出が必要であり、1万平米を超える場合は県の許可が必要となっている。

産業建設部長

問 市内の傾斜地に太陽光パネルの設置がされている。むき出しの地面に設置されているところもある。「危険ではないか」「水路が大丈夫か」と市民からも話を聞く。市として設置前、設置中、設置後の把握と指導をすべきではないか。

産業建設部長

赤磐市や備前市など近隣の自治体は条例を制定して対応している。市として、太陽光パネル設置条例を作って、把握と指導をしていくべきではないか。

必要な対策を講じる。

産業建設部長

問 傾斜地の盛土に対する危険箇所の把握と危険箇所をなくしていくことは市の役割ではないか。

開発条例の中で設置されるべきものである。非常に危険だという事実が確認できれば、設置後においても把握をしながら指導、市からのお願いを行う。



成本 崇

問 維持が困難な民間バス路線の市の対応は

答 市営バス化も選択肢として総合的に検討



個人質問の映像を録画放映でご覧になれます。

問 西脇海岸で、水上バイクと遊泳者が混在している状況について、市としての対応は。

文化観光部長

観光スポットとして位置づけをしており、様々な

市長

問 定期券の補助で乗客を増やす対策などの考えは。

総合政策部長

問 市は路線バスを公共サービスの一環として捉えているのか。

路線バスは重要なインフラであり、バスの運行は公共的なサービスを提供する非常に重要な事業であると考えている。



市内を走る路線バス

な機関と連携して安全利用について啓発を行っていく。

問 牛窓海水浴場を含めて、規制をかける条例をつくる考えは。

市長

条例の効果を含めて、検討が必要である。問題意識を共有して、効果的な方法を考えていく。



島津 幸枝

問 自宅療養でなく施設療養できる体制を

答 保健所との連携前提に、体制を提供したい



個人質問の映像を録画放映でご覧になれます。



進むワクチン接種

問 若い世代がワクチン接種しやすいようナイター接種を実施したり、受験生枠を取り入れたりしてはどうか。

県に「市に、こういった場所があるが、宿泊療養施設等に活用してもらえないか」という打診は行っている。保健所との連携を前提とし、体制を提供していきたいと考えている。

市長

問 新型コロナウイルスが自宅療養で命を失うことがあってはならない。瀬戸内市で臨時医療施設、宿泊療養施設等を確保すべきでは。

こども・健康部長

夜間の接種実施は、医療従事者の確保が難しいため、代案として、10月から、土日の接種を設定したい。

問 生活保護の扶養照会（親族への聞き取り）については、国は扶養照会を拒む申請者の意向を尊重する旨が規定されたが、この通り運用すべきでは。

福祉部長

国が通達しているので、それを順守しないといけないと思っています。

問 市営住宅の建替えは。

産業建設部長

山田庄、福元、福山団地は集約化も視野に入れ、令和4年度に基本計画を策定し、令和5年度以降で、建物の詳細設計に着手したい。



馬場 舞

問 空家等対策計画の次期策定について

答 今年度中に計画の見直しを行う予定



個人質問の映像を録画放映でご覧になれます。



空き家を利用した裳掛あけぼのの家

問 平成29年の調査によると、市全体の空き家の総数は1440戸ある。景観の問題や災害時の危険等を考え、今後、特定空家を増やさないためには、放置することで被る可能性がある損害賠償の例を記載するなど、啓発資料をはじめ、所有者への意識改革を続けることが必要ではないか。

総務部 参与

今回、国からの指針に基づいて計画を見直す際

総合政策部長

問 令和3年度瀬戸内タウニミーティングがオンラインのみでの開催だったが、オンラインでも年代を問わず、また難聴者も参加しやすいような取り組みや支援をどのように考えているか。

今後はウイズコロナ社会において、手話通訳者の配置、オンラインでのチャット機能や音声文字変換アプリなどの技術活用といった方法を研究し、広聴広報の在り方を充実させていきたい。



小谷 和志

問 通学の安全対策について

答 関係機関と合同点検し研究する



個人質問の映像を録画放映でご覧になれます。

問 日没時間が早くなる時期である。外灯のないところの安全確保や対応策は。教育次長



外灯のない通学路

問 令和2年度の要望は81件だった。令和元年度の要望は46件で33件が対応済みで、令和2年度の対応については集計中である。教育次長

バス通学の対象者は、学校が定めた遠距離通学の生徒となっているが、提案については登下校の安全性を高める方法の参考とさせていただき研究していく。

教育次長

問 通学時の危険箇所については、合同点検をしていると聞いている。まだまだ未整備のところや危険箇所も見受けられるが、どのような状況か。

問 通学時にイノシシ等の有害鳥獣に遭遇した話を聞くが、柔軟にバス通学などに切り替える必要はないか。

教育次長



秦井 誠司

問 定住促進をテーマに問う

答 市の強みを生かした町並み整備に



個人質問の映像を録画放映でご覧になれます。

問 牛窓のペンション跡地などを活用して産婦人科医療機関を、誘致してはどうか。



設置が望まれる児童館

問 牛窓の海岸沿いを遊歩道として整備してはどうか。フェリー乗り場付近の駐車場を有料駐車場としてはどうか。

文化観光部長

問 牛窓地域の活性化のためにどの様な整備が可能なのか、各関係機関との調整が必要であると考えている。また、フェリー乗り場付近の駐車場は県が管理者であり、有料駐車場として整備することは港湾施設の性格上困難である。副市長



フェリー乗場周辺の駐車場

副市長

問 牛窓地域の有害鳥獣対策に森林里山整備を過去事例を参考に前向きに検討していく

文化観光部長

問 牛窓地域の海岸沿いを遊歩道として整備してはどうか。フェリー乗り場付近の駐車場を有料駐車場としてはどうか。

文化観光部長

問 前島の活性化について、前島の何を売り物にして活性化を図っていくかとしているのか。

産業建設部長

問 牛窓地域の有害鳥獣対策について。

総合政策部長

問 市内での出生数を踏まえ、近隣機関との競合を考えると事業の継続性において、誘致は難しい。

問 18歳までの子どもたちや親も利用できる児童館の設置を検討してはどうか。

子ども・健康部長

問 児童館の設置を望む声も届いており、子どもたちが安心して遊べる施設を早期に整備する必要性は高いと考えている。しかし、他の課題もあり、どんなものがあるか、検討していきたい。



河本 裕志

問 児童・生徒に陽性者が出た場合は

答 文部科学省のガイドラインに沿って対応



個人質問の映像を録画放映でご覧になれます。

問 3回目の接種は。
こども・健康部長

8月の1ヶ月に、95人の感染が確認された。感染者のほぼ半数が、10代20代の若い世代である。

問 感染者の状況は。
こども・健康部長

9月中旬から10月上旬に配送見込みで、効率的に接種できるよう邑久医師会と調整している。

問 ワクチン接種状況は。
こども・健康部長

9月1日現在、1回目のが70・3%。2回目が56・3%。

国からのワクチン供給が削減されたため、7月以降、予約受付を一時中止し、大幅な見直しをしている。



オンラインによる学習の様子
※文部科学省ホームページより

4月から市内小・中学校に1人1台タブレット端末を配置完了している。現在、配付した端末を家庭に持ち帰って、接続の実証実験をしている。今後、感染拡大による休校等に備えて、端末の持ち帰りによる遠隔での学習を進める。

問 コロナの影響により学校が休校となった場合、授業はどうするのか。
教育次長

現時点で、国からの情報が届いていない。まず接種希望者へ2回のワクチン接種を最優先に考えている。



木下 公文

問 止水板設置の補助を導入しては

答 他市の事例を見ながら検討していきたい



個人質問の映像を録画放映でご覧になれます。

問 当時と比べ、建設にかかるコストと時間に変動はあるのか。
上下水道部長



止水板

平成22年に鹿忍小向川排水区と鹿忍沖排水区を一体とした鹿忍地区内水処理計画を検討し、平成26年に地元説明会を実施した。平成27年2月に鹿忍地区8自治会から要望書の提出があり、これを受けて放流先地区に説明を行った。さらに平成30年2月と5月に専門業者による地元説明会を実施したが、放流先である内海への排水については放流先地区の同意には至っておらず、その後は進展していない。

問 止水板設置の補助を導入してはいいか。
市長

危険管理課等を中心として他市の事例を見ながら、いくらかでも浸水の軽減につながればと思うので前向きに検討していきたい。

現在市では、年に一度実施しており、今年は牛窓延江海岸、虫明扇海岸を市とボランティア160名で清掃を実施した。今後も場所を変えながら、「リフレッシュ瀬戸内」としてこの活動の輪を広げていこうと考えている。

問 防災無線がまだ聞こえにくいとの声が多いが。
総務部参与

現在、高性能スピーカへの変更、新たな屋外放送塔の設置を行っており、12月試験運用、4月本格運用を目指している。



個人質問の映像を録画放映でご覧になれます。

川勝 浩子

問 ペット避難協定を結んではどうか

答 前向きに進める



民間事業者との協定は、長期の避難所運営で有効な対策。前向きに検討する。

問 DX化へ向けて、個人情報配慮あるセキュリティや、社協等委託先へのデジタル化などをどう進めていくのか。
総務部参与

ペットの避難も災害時では問題になっている。ペットも家族同様。逃げ遅れゼロにするためにも対策を考えていくべきである。民間事業者と連携をしてペット避難協定を結んではどうか。

問 災害時の避難対策では、要支援者には、個別避難行動計画を早急に立てるようになっていく状況は。
総務部参与

地域の実情を踏まえ実効性のある計画となるよう取り組んでいく。



提供 一般社団法人日本ケアラー連盟

ネグレクトや心理的虐待を受ける児童の中にもヤングケアラーが含まれている。ヤングケアラーの認知と把握を進める。

問 ヤングケアラーの実態把握をしてはどうか。
こども・健康部長

セキュリティ等の対応を含め各担当部と進めていく。また、DX化を進めていく上で社協など委託している業務が、やりやすいようにシステムについても前向きに検討する。

市長



個人質問の映像を録画放映でご覧になれます。

岩田 恵一

問 市立美術館の役割は

答 市の芸術文化の振興を図る



今夏の牛窓海水浴場

問 牛窓海水浴場の清掃の取り組みは。

美術鑑賞の機会を提供するとともに、芸術文化の発信拠点として、講座やイベントの実施。市民や芸術家の発表の場の提供、周辺地域との連携などにも取り組んでいく。

問 美術館は展示会以外どのような役割を担うのか。
文化観光部長

現在市では、年に一度実施しており、今年は牛窓延江海岸、虫明扇海岸を市とボランティア160名で清掃を実施した。今後も場所を変えながら、「リフレッシュ瀬戸内」としてこの活動の輪を広げていこうと考えている。

産業建設部長



小野田 光

問 公共交通の将来の展望は

答 全体プランを策定し公共交通網維持を目指す



個人質問の映像を録画放映でご覧になれます。

10月以降の路線バスの増減便数

路 線	増減便数
虫明・長島愛生園線	▲6
牛窓（神崎・南回り） 西大寺線	▲2
牛窓（邑久駅・北回り） 西大寺線	増10
	▲12
合 計	▲10

市全体のマスタープランを策定し、公共交通網の維持を目指す。

総合政策部長

問 市内全体の将来展望は。

答 市内を運行するバス事業者より減便の申し入れがあったが対策は。

総合政策部長

10月からの減便は、避けられない状況である。まずは市民生活への影響を少しでも緩和すべく事業者と連携し、当該地域で説明会等周知を図る。

問 市内を運行するバス事業者より減便の申し入れがあったが対策は。

問 新型コロナウイルスにおいて、若年層への感染拡大が懸念されているが所見は。

病院事業管理者

自分は若いから感染しないだろう、また、感染しても重症化しないだろうとする「※正常性バイアス」が働き、一方でインターネット等で誤情報もある。

その中で、正しい情報を見極め、正しい判断をすることが必要と考える。

問 台風シーズン到来だが、沿岸部の高潮対策は。

産業建設部長

虫明港は、令和2年度に防護ライン設定検討と関係者の同意を得たので、県の事業評価に向け、準備を進めている。

※正常性バイアス
予期しない事態にあったとき先入観や偏見を働かせて、「事態は正常の範囲」だと自動的に認識する心のメカニズム



竹原 幹

問 行政委員制度は見直すべきではないか

答 制度の改革も含め検討する



個人質問の映像を録画放映でご覧になれます。

市と自治会との関わり方について、制度改革も含め、検討したい。

総務部長

輪番制のようなこの制度は、町内会活動を弱体化させていると考える。見直すべきでは。



新火葬場周辺状況と完成イメージ

市長

問 地元への説明はどのように取り組むのか。

丁寧な説明を心掛けながら、地域の役員と話し合いを進めていきたい。

問 新火葬場整備の地元対策事業の内訳は。

市民生活部参与

敷井地区、庄田地区ともに2千500万円。敷井地区は、平成30年度から令和2年度までに浸水対策事業を実施してきた。庄田地区は、公会堂の建て替えに補助金を交付する。

原野 健一

問 前島にバスも渡れる橋を架ける工事費は

答 アクセス道路整備費含めず18億円



個人質問の映像を録画放映でご覧になれます。



ぜひとも前島にも橋を

問 前島も離島振興法が適用される島となっていると思うが、それらを絡めた得策はないのか。

産業建設部長

過疎計画の中での検討ということになるかと思うが、可能性とすればそういう枠組みの中での検討はできると思う。

平成22年度に策定した瀬戸内市社会資本総合整備計画の中に、その架橋の検討をした経緯がある。バス等の大型車両も渡れる規格の橋を前島に架けるには、最も安価な工法で、工事費はいくらと試算されるのか。

産業建設部長

問 前島は特に高齢化が進み、急病等いざというときのためにも、みなさんがぜひとも島に橋を架けて欲しいと願っている。

その資料によると、車道2車線の橋りょうを想定し、2つのルートを検討している。1つは、現在の関町から前島の御堂を結ぶルート約600メートル、概算事業費が約55億円。もう一つは、東町から旧前島フエリー乗場までで、最短ルートということでの積算で280メートル、約18億円という試算となっている。工事費については、他の類似事例からの試算であり不確定要素も多く、また橋りょうを結ぶアクセス道路の整備費は含まれていない。



石原 芳高

問 建築技師等の専門職員を増やすべきでは

答 増員が急務であり、募集方法も工夫する



個人質問の映像を録画放映でご覧になれます。



今後も、子育てや学校関連の施設などの公共施設の改修工事が予定されている中で、建築技師の増員が急務となっている。募集の方法を工夫しながら、人材の確保に努めていく。

副市長

問 委員会や議会で説明を受けた設計金額と、実際では大きな隔たりのあるケースが見受けられる。

建築技師等の専門性を持った職員を増やすべきではないか。

教育長

問 夏休みの登校日が急きよ中止になるなど、学校現場では難しい判断を強いられているが、学校から保護者への情報伝達はスムーズに行われているのか。

また、感染懸念で休校している生徒へのケアはどうなっているのか。

文部科学省が示したガイドラインに沿って対応しているが、急な休校やイベント中止など、保護者に対して戸惑いや不安を生じさせていることは自覚している。

教育委員会としては、出来るだけ早く学校と情報共有をして判断を下し、保護者へ知らせていきたい。

感染懸念で休校の生徒については、状況把握が重要だと考えている。学校としては、出来るだけ毎日連絡を取るようにして、生活状況の把握に努めている。



地域のかがやき

地域の写真を市民のみなさんから募集します



芸術の秋が、やっと始まりました
(瀬戸内市民芸術祭)



見頃は11月上旬です
(第35回備前長船菊花展)

現在、朝鮮通信使関連資料と牛窓だんじりを展示している牛窓海遊文化館は、明治二十年に牛窓警察署本館として建てられたものです。
木造平屋建ての庁舎は、元牛窓町長の香川真一が設計しました。正面玄関上部にステンドグラス風窓や外開きの洋窓を取り入れ、外壁は漆喰モルタルを使用し隅を石積風に見せるなど外観に工夫や特徴がみられます。
昭和五十二年まで警察署として使用されたのち、牛窓町が昭和六十三年に朝鮮通信使資料館として開館しました。その後、牛窓海遊文化館と名称を改め、平成一〇年に登録有形文化財として国に登録されています。

牛窓海遊文化館



知ってますか?
文化財



『監査について』議員研修会開催



本市は、平成28年4月より、全国初で唯一の備前市との2市による監査事務局を共同設置しています。
設置後初めてとなる議員研修を受けました。所属市と異なる市の監査を担当することにより、独立性が確保されていることを学びました。
そして、同じテーマを設定することにより、両市の比較が出来、より客観性が保たれていることも知りました。
今後は、監査の目線も持って、議員活動に活かしていきます。

どんな議員にも年齢に関係なく、当選1回の新人時代がありました。今回、瀬戸内市議会改選後6人の新人議員が加わり、2回目の定例議会を終えました。私感ですが、何となく議会の雰囲気も変わってきたように思います。
市民の代表として選ばれた議員が、それぞれの議案を議論、審議してその可否を表明します。そんな議会の様子をより分かりやすく正確に、この議会だよりを通して市民の皆様にご報告して参ります。(原野 健一)

編集後記

次回定例会の予定

(インターネット中継のある日)

都合により、日程が変更となる場合もあります。

11月24日(水)	本会議	9:30～
12月 1日(水)	本会議	9:30～ 一般質問
2日(木)	本会議	9:30～ 一般質問
3日(金)	本会議	9:30～ 一般質問
6日(月)	本会議	9:30～
17日(金)	本会議	9:30～

本会議の映像を、生中継および録画放映でご覧になれます。



●お問い合わせは議会事務局 (0869)22-0979までお願いします。

E-メールアドレス gikaijimu@city.setouchi.lg.jp

瀬戸内市議会ホームページアドレス <https://www.city.setouchi.lg.jp> この市議会だよりは再生紙を使用しています